

## 【取組内容】授業と結び付けた家庭での学習の工夫

## 宿題の学習指示（Googleクラスルーム）

10月11～14日の宿題

①戦国時代の社会の様子を下の動画を見て調べ、フィグジャムに情報を収集しよう。

<https://www2.>

② オンラインホワイトボード

<https://www.figma.com/board/mfGmxJM9Ung9C6zt1Ei3Ue/%EF%BC%91%EF%BC%9>

③下のクラスのコメントに

※11～18日までiPadを毎日お家に持ち帰ります。充電器も忘れずに持ち帰り毎日充電をしてください。

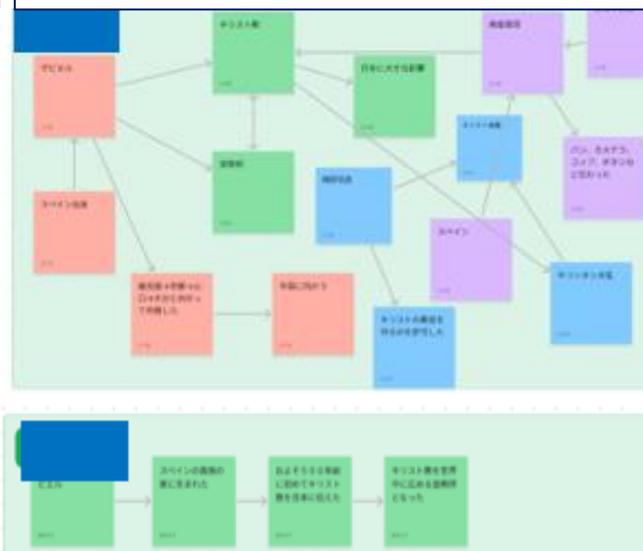
※社会の学習に関わる宿題が出ます。家で事前学習↑学校で深く学ぶ！イメージです。

※学校の授業の続きに取り組みたい人はお家で続きをしてもよいです。

※持ち帰りチャットはx

※調べ方でお家の資料をもって来たい人はお家の人の許可をとって持ってきてもいいですよ。

## 宿題で使用したデジタルホワイトボード



## 授業での振り返りの記述

宿題の時に出示してくれる、社会にドキリを前日見ることによって、それぞれの人物についてや、その当時の社会の動き方についてよく分かるほかに、歌やダンス、語呂合わせによって面白おかしくあり、それでも詳しく知ることができるので「社会にドキリ」は、この授業体制が続く限り、必要不可欠なのではないかと思えます。ほかに、自分はスライドやキーノートにフィグジャムのこと、教科書のことをまとめるときに、どのように言葉を選んでいるのかわからず、教科書を、丸写しするようなことになってしまったので、次回からは、きちんと自分の言葉でまとめ、大切なところに色をつけ、その色つけの中でも、とても大切なところ、大切なところ、覚えといった方がよいところと、何種類かに分けて色をつけ、よりわかりやすくてきたらと思います。

○授業での情報収集がスムーズに行えるよう、前日に宿題として動画教材を児童に視聴させ、授業における情報収集と同じ方法でデジタルホワイトボードに情報をまとめさせた。  
⇒宿題で作成したデジタルホワイトボードを翌日の授業で使用した。

○翌日の授業では、事前に動画を視聴して内容をある程度把握していることで、文字からの情報収集が苦手な児童も教科書からの情報収集を意欲的に行うことができた。また、情報収集の時間を短縮することができたため、まとめ・表現の時間を長く確保することができた。

○児童にとって映像や音声で内容を把握できる動画教材を活用した宿題は、学習意欲を高め、授業での学習効果を高める上で有効な手段として機能した。